

薬学実務実習における実施内容 (薬学実務実習に関するガイドラインより)

薬学実務実習における実施内容 (薬学実務実習に関するガイドラインより)

F 薬学臨床

G10 患者・生活者本位の視点に立ち、薬剤師として病院や薬局などの臨床現場で活躍するために、薬物療法の実践と、チーム医療・地域保健医療への参画に必要な基本的事項を修得する。

※F薬学臨床における代表的な疾患は、がん、高血圧症、糖尿病、心疾患、脳血管障害、精神神経疾患、免疫・アレルギー疾患、感染症とする。病院、薬局の実務実習においては、これら疾患を持つ患者の薬物治療に継続的に広く関わること。
※前掲：病院・薬局での実務実習履修前に修得すべき事項

(1) 薬学臨床の基礎

G10 医療の担い手として求められる活動を適切な態度で実践するために、薬剤師の活躍する臨床現場で必要な心構えと薬学的管理の基本的な流れを把握する。

【①早期臨床体験】 ※原則として2年次修了までに学習する事項

	薬学 大学	病院 薬局	大学	薬局	病院
SBOs885			・早期臨床体験として、調剤見学ではなく、病棟業務、チーム医療、在宅業務などへの同行や見学など、臨床における薬剤師の活躍現場を見学する。 ・見学後に薬剤師の存在意義、重要性について討議する。		
SBOs886	◎	◎	・病院、保健・福祉施設などでのボランティア活動等を行い、その体験を通して考えた医療の課題について討議する。		
SBOs887	◎	◎	・シミュレーションを用いて、各自が一次救命処置及びAEDによる蘇生を体験する。 (実務実習に行く前にも、再度、一次救命処置及びAEDによる蘇生が実践できるか確認する。)		

【②臨床における心構え】A(1)、(2)参照

	薬学 大学	病院 薬局	大学	薬局	病院
SBOs888	◎		・患者及び医療従事者の倫理問題を含む事例を題材に、どのような行動を取るべきか、薬剤師の果たすべき責任について議論し、要点を整理する。		
SBOs889	◎		・患者・生活者中心の医療の視点から、患者・生活者の個人情報や自己決定権に配慮すべき個々の対応ができる。(態度)		
SBOs890	◎		・前掲患者・生活者の健康の回復と維持、生活の質の向上に薬剤師が積極的に貢献することの重要性を討議する。(態度)		
SBOs891	◎	◎	医療の担い手が守るべき倫理規範を遵守し、ふさわしい態度で行動する。(態度)		
SBOs892		◎	患者・生活者の基本的権利、自己決定権について配慮する。(態度)		
SBOs893		◎	薬学的管理を実施する際に、インフォームド・コンセントを得ることができる。(態度)		
SBOs894		◎	職務上知り得た情報について守秘義務を遵守する。(態度)		

・病院、薬局実習を通して患者、来局者、施設スタッフ、地域関係者等と関わり、医療人としての倫理観を持って相応しい態度でそれぞれの立場に対応・配慮して行動する。
(指導者は実習生の成長に応じ、随時形成的評価を行い、フィードバックを行うこと。)

(2) 処方せんに基づく調剤

GIO 処方せんに基づいた調剤業務を安全で適正に遂行するために、医薬品の供給と管理を含む基本的調剤業務を修得する。

	薬局	大学	薬局	病院
SBOs#10	◎	<SBOs#16-919,925-932>同時に実施する。SBO#88, 889もふまえる。>		
SBOs#11	◎		・薬局内の実際の書類や様式等から薬事関連法規に規定された法的文書等を複製し、その記載・保存・管理を実施する。 ・薬事関連法規を意識して調剤業務全般を体験する。	・実習施設での調剤業務の中で薬事関連法規に規定された法的文書等の取扱いを体験する。 ・薬事関連法規を意識して調剤業務全般を体験する。
SBOs#12	◎			
SBOs#13	◎		・保険薬局の業務、施設、設備等と薬事関連法規との関連性の実態を理解する。	

【①法令・規則等の理解と遵守】(B(2)、(3)参照)

	薬局	大学	薬局	病院
SBOs#10	◎	<SBOs#16-919,925-932>同時に実施する。SBO#88, 889もふまえる。>		
SBOs#11	◎		・薬局内の実際の書類や様式等から薬事関連法規に規定された法的文書等を複製し、その記載・保存・管理を実施する。 ・薬事関連法規を意識して調剤業務全般を体験する。	・実習施設での調剤業務の中で薬事関連法規に規定された法的文書等の取扱いを体験する。 ・薬事関連法規を意識して調剤業務全般を体験する。
SBOs#12	◎			
SBOs#13	◎		・保険薬局の業務、施設、設備等と薬事関連法規との関連性の実態を理解する。	

【②処方せんと疑義照会】

	薬局	大学	薬局	病院
SBOs#14	◎	・これまでの学習で修得した知識が実務実習で具体的な活用が可能か確認する。「代表的な疾患」全てについて症例等を利用して臨床現場での考え方をシミュレートする。		
SBOs#15	◎	・処方オーダーダングシステム及び電子カルテのプリント、プリントを挙げ、説明する。		
SBOs#16	◎	・「代表的疾患」の根拠処方せんに基づき、処方せんの監査を実施する。 ・処方せん監査の法的根拠を説明し、薬剤師の「責任」について具体的に説明する。		
SBOs#17	◎	・上記処方せんの監査から、疑義照会事例について、疑義照会を実施する。		
SBOs#18	◎	・疑義照会の法的根拠を説明し、薬剤師の「責任」について具体的に説明する。		
SBOs#19	◎			
SBOs#20	◎			
SBOs#21	△		・実際の薬局者処方せんを教材にして各記載事項の意義を確認しながら、処方せん監査を実施し、その妥当性を判断する。	・調剤(注射剤を含む)業務の中で、処方せんの監査し、その妥当性を判断する。
SBOs#22	◎			
SBOs#23	◎			
SBOs#24	◎			・調剤業務の中で、薬歴やお薬手帳、患者への問診などから判断して、適切でないと思われる処方について疑義照会を体験する。

	大学	薬局	病院	大学	薬局	病院
【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】						
SBOs1013	◎			・「代表的な疾患」の具体的な事例を題材として、薬物療法を主体的に評価し、安全で有効な医薬品の使用を推進するために薬剤師が行うべき薬学的管理をPBLLなどで学習する。 ・上記事例において、副作用モニタリングの必要な事例を留意し、患者情報の収集と評価から、副作用の評価を行い、代替薬物の提案を行う。 ・上記事例において、薬物療法のコントロールが不足している事例を留意し、患者情報の収集と評価から、代替薬物の提案を行う。		
SBOs1014	◎					
SBOs1015	◎					
SBOs1016	△					
SBOs1017	◎					
SBOs1018	◎					
SBOs1019	△					
SBOs1020	○					
SBOs1021	○					
SBOs1022	◎					
SBOs1023	◎					
SBOs1024	◎					
SBOs1025	◎					

(4) チーム医療への参画【A(4)参照】

G10 医療機関や地域で、多職種が連携、協力する患者中心のチーム医療に積極的に参画するために、チーム医療における多職種における多職種の役割と意義を理解することにも、情報を共有し、より良い医療の検討、提案と実施ができる。

	大学	薬局	病院	大学	薬局	病院
【①医療機関におけるチーム医療】						
SBOs1026	◎					
SBOs1027	◎					
SBOs1028	◎					

大学	薬局	病院	薬局	病院
SBOs1029		◎		
SBOs1030		◎		
SBOs1031		◎		
SBOs1032		◎		
SBOs1033		◎		
SBOs1034		◎		

4 薬物療法上の問題を解決するために、他の薬剤師及び医師・看護師等の医療スタッフと連携できる。(知度)

5 医師・看護師等の他職種と患者の状態(病状、検査値、アレルギー歴、心理、生活環境等)、治療開始後の変化(治療効果、副作用、心理状態、QOL等)の情報を共有する。(知識・態度)

6 医療チームの一員として、医師・看護師等の医療スタッフと患者の治療目標と治療方針について討議(カンファレンスや患者回診への参加等)する。(知識・態度)

7 医師・看護師等の医療スタッフと連携・協力して、患者の最善の治療・ケア提案を体験する。(知識・態度)

8 医師・看護師等の医療スタッフと連携して退院後の治療・ケアの計画を検討できる。(知識・態度)

9 病院内の多様な医療チーム(CT、NST、緩和ケアチーム、看護チーム等)の活動に薬剤師の立場で参加できる。(知識・態度)

・カンファレンス、種々の医療チームの活動への参加等、他の医療スタッフとの連携を体験する。
 ・代表的な疾患に関する入院患者の薬物治療に継続的に関わり、患者に関する情報の収集と伝達、治療計画の考案、治療効果及び副作用の評価等他の医療スタッフとの協働を、継続した複数の病棟活動の中で体験する。

【②地域におけるチーム医療】

大学	薬局	病院	薬局	病院
SBOs1035		◎		
SBOs1036		◎		
SBOs1037		◎		
SBOs1038		◎		

1 前) 地域の保健、医療、福祉に関する職種とその連携体制(地域包括ケア)及びその意義について説明できる。

2 前) 地域における医療機関と薬局薬剤師の連携の重要性を討議する。(知識・態度)

3 地域における医療機関と薬局薬剤師の連携を体験する。(知識・態度)

4 地域医療を担う職種間で地域住民に関する情報共有を体験する。(技能・態度)

・地域医療におけるチーム医療の連携事例を基に、地域の薬剤師の役割とチーム構成員の役割を議論し、要点を整理する。
 ・議論の後に、地域における薬業連携の構成員としての現役薬剤師の事例解説講義を聴く。

・処方せん調剤における医療機関と薬局との連携を体験する。
 ・台所で開催される研修会やイベントを体験する。

・地域包括センターや保健所等を通して地域で連携して行われている医療介護福祉の実際を確認するとともに、できるだけ実際の活動を体験する。

・処方せん調剤における医療機関と薬局との連携を体験する。
 ・台所で開催される研修会やイベントを体験する。

・入院時処方や退院時処方を通して、患者情報の伝達を行う。

(5) 地域の保健・医療・福祉への参画 [B(4) 参照]

GI0 地域での保健・医療・福祉に積極的に貢献できるようになるために、在宅医療、地域保健、福祉、プライマリケア、セルフメディケーションの仕組みと意義を理解するとともに、これらの活動に参加することで、地域住民の健康の回復、維持、向上に関わることができる。

【①在宅(訪問)医療・介護への参画】

大学	薬局	病院	薬局	病院
SBOs1039		◎		
SBOs1040		◎		
SBOs1041		◎		
SBOs1042		◎		
SBOs1043		◎		
SBOs1044		◎		

1 前) 在宅医療・介護の目的、仕組み、支援の内容を具体的に説明できる。

2 前) 在宅医療・介護を受ける患者の特色と背景を説明できる。

3 前) 在宅医療・介護に関わる薬剤師の役割とその重要性について説明できる。

4 在宅医療・介護に関する薬剤師の管理業務(訪問薬剤管理指導業務、居宅療養管理指導業務)を体験する。(知識・態度)

5 地域における介護サービスや支援専門員等の活動と薬剤師との関わりを体験する。(知識・態度)

6 在宅患者の病状(症状、疾患と重症度、栄養状態等)とその変化、生活環境等の情報収集と報告を体験する。(知識・態度)

・在宅医療における薬剤師の業務事例を基に、在宅における薬剤師の役割と責任を議論し、要点を整理する。
 ・上記事例を基に、在宅医療や介護を受ける患者の特徴や社会的背景について、議論する。
 ・在宅医療に従事する薬剤師の事例解説及び体験、感謝された事例などの講義を聴く。

・在宅医療の業務事例を基に、在宅における薬剤師の役割と責任を議論し、要点を整理する。
 ・上記事例を基に、在宅医療や介護を受ける患者の特徴や社会的背景について、議論する。
 ・在宅医療に従事する薬剤師の事例解説及び体験、感謝された事例などの講義を聴く。

<SBO908、920～924を基本として、933～943では在宅特有の調剤業務を体験、952～958を活用して服薬指導、979～983を活用して安全管理、990～992、995～998を活用して情報収集と提示、1005～1012を活用して薬物療法の考察と提案を体験する。>

・薬局薬剤師による在宅医療、居宅介護の支援業務を患者宅、施設等への訪問も含め継続的に体験する。
 ・在宅に關与する医療、介護スタッフと情報を共有し、患者をケアするための意義を理解する。
 ・医師やケアマネジャーへの報告や提案を体験する。

大学	薬局	病院	薬局	病院
【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】				
SBOs1045	◎		・薬と健康の週間などにおける地域薬剤師会の取組や学校薬剤師のアンダー・セニングや薬物乱用防止教育などの活動事例を学び、可能であれば、積極的に参加し、対象者への教育活動を行う。 ・医療従事者として自分自身の感染予防、パンデミックに対する感染防止対策について論議し要点をまとめる。	
SBOs1046	◎			
SBOs1047	◎		・学校薬剤師の指導の下、学校薬剤師業務を体験する。	
SBOs1048	◎		・地域で行われている薬剤師の関与する保健衛生活動(薬物乱用防止活動、禁煙活動、認知症サポーター等)を確認する。 ・実習中に行われる地域の活動に積極的に参加する。	

大学	薬局	病院	薬局	病院
【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】(E2(9)参照)				
SBOs1049	◎		・薬剤師によるプライマリケアの提供、セルフメディケーションについて議論し、その要点を整理する。 ・根拠生活者との対応を通して、以下の事を学習する。 ○要指導医薬品・一般用医薬品の選定に必要な情報の聞き取りを行う。 ○横断薬局者の状態の把握と評価を行い、ニーズにあった適切な対応を行う。 ○要指導医薬品・一般用医薬品、薬局製剤(薬方製剤を含む)を有効に、安全に使用するための情報提供を行う。 ○血圧測定、血糖値測定等の簡易検査の手法を理解し、得られた情報の評価を行う。 ○得られた情報及びその情報を基に評価した内容、提供した情報を要歴に適切に記録する。 ○代表的な生活習慣の改善についてのアドバイスを行う。	
SBOs1050	◎			
SBOs1051	◎			
SBOs1052	◎			
SBOs1053	◎		・要指導医薬品・一般用医薬品の販売を行う薬局で、以下の販売業務や健康相談業務を体験する。 ○店舗で販売している要指導医薬品、一般用医薬品、健康食品、医療機器等について、特徴や注意点等について確認する。 ○要指導医薬品・第一類医薬品等、法規制に則った薬局での販売業務を体験する。 ○薬局の店頭での薬局者の健康相談を体験し、指導薬剤師と一緒に薬局者個々の症状や生活習慣、環境などから受診動機や要指導医薬品・一般用医薬品販売などの対応を認識させる。その具体的な指導を体験する。 ○薬局者に生活習慣の改善や疾病の予防の重要性を認識させる。 ○地域住民に対し、疾病の予防や健康維持の啓発活動を体験する。 <SBO953、991、992を活用して、多くの薬局者に対し継続して体験する。>	
SBOs1054	◎			
SBOs1055	◎			
SBOs1056	◎			
SBOs1057	◎			

大学	薬局	病院	薬局	病院
【④災害時医療と薬剤師】				
SBOs1058	◎		・災害時における薬剤師の役割について、議論し、要点を整理する。可能であれば、災害時に活躍した薬剤師等の話を聞いて討論する。	
SBOs1059	◎			・施設やその地域の災害時の体制を確認する。可能であれば、災害に対応する活動や地域貢献、薬剤師としての役割等について討議、考察する。
SBOs1060	◎			